

Español Lengua Extranjera



Preparación al examen

Adaptado a
los nuevos modelos
de examen

Especial DELE A2 Curso completo

Curso:
Pilar Alzugaray
Mónica García-Viñó
Modelos de examen:
Mónica García-Viñó



Audio descargable

Requerido para obtener
la nacionalidad española

 edelsa

Comprensión de lectura

読解問題

TAREA 4 P88・89 重要語句・フレーズ

第一段落

alergia 「アレルギー」

mecanismo 「メカニズム」「構造」

respuesta 「反応」「返事」「回答」・・・ここでは「反応」ですね。

organismo 「人体」「機関・機構」

proteger de 「～身を守る」

para protegernos なので「私たちの身を守る」ということですね。

sustancia 「物質」

que 以降で sustancia のことを説明しています。この文章では、que を2回用いて sustancia を説明していますね。

encontrar にはいくつか使い方がありますが、se encuentra～、もしくは se encuentran～で「～にいる・ある」という所在を表す表現になります。

negativo / negativa 「消極的な」「否定的な」「陰性の」

salud 「健康」

第二段落

cada vez 「毎回」「いつも」

hay un mayor número de personas 「たくさんの人がいる」

hay un mayor número de personas que las sufren の部分は、que 以降で前の personas のことを説明しています。

sufrir は「苦しむ」、las sufren の las は、sustancias 「物質」のことですね。
つまり「食べ物に含まれる物質に苦しむ」ということですね。

lo más llamativo es que～「最も注目すべきことは～である」
último / última 「最後の」「最新の」「直近の」

estudio 「研究」「勉強・学習」

realizado は realizar 「実現する・実行する」の過去分詞なので「実施された」という感じで良いです。

Lo más llamativo es que, (en los últimos estudios realizados,) **se ha visto～**
この部分が理解しにくければ、括弧の部分がないものと考えると分かりやすいです。

se ha visto que～「～ということが見て取れる」

ここでは、que が2回続いて使われているので分かりにくいかもしれません。

se ha visto que el número de niños (que las padecen) va aumentando,～
括弧の部分は、que を使って前の niños を説明していますが、se ha visto que 以降の主語が el número de niños、動詞が va(va aumentando)ですね。

ir+現在分詞「(段々と・徐々に) ～していく」

balanza 「バランス」「秤り」

第三段落

desarrollo 「発展」「発達」「開発」「発生」

この問題ではアレルギーについての話なので「発症」ですね。

influir 「影響を及ぼす・与える」

pueden influir 「影響を及ぼすことが出来る」ではなく「影響を及ぼし得る」という**可能性**について言及しています。

factor 「ファクター」「要因」

ここでは、factores genéticos y ambientales なので「遺伝的、環境的要因」

especialista 「専門家」「スペシャリスト」

decir que～ 「～と言う」

Los especialistas **dicen que** los bebés (que no toman leche materna) **pueden desarrollar**～

この部分は、dicen que～「～と言う」、そして次の que 以降の括弧の部分で前の los bebés のことを説明していますね。dicen que 以降の主語が los bebés、動詞が pueden (pueden desarrollar) ですね。

pueden desarrollar, (con el paso del tiempo,) algunas alergias.

ここも、ややこしければ括弧の部分をないものとして読むと分かりやすいです。pueden desarrollar 「発症する可能性がある」、何をか？というと、algunas alergias 「何かアレルギーを」 ということですね。

leche materna 「母乳」

第四段落

caso 「ケース」「場合」

provocados は **provocar** 「挑発する」「そそのかす」「誘発する」という意味があり、ここでは「誘発する」ですが、están provocados por～なので「～によって誘発する・発症する」という感じですね。受動態のような感じ。

determinado・determinada 「決まった」「特定の」
huevo 「卵」

marisco 「海の幸」
pescado 「魚」

único / única 「唯一の」「ただ一つの」
remedio 「対策」「救済手段」「治療法」

eficaz 「効果的な」

reacción 「反応」
reacción alérgica 「アレルギー反応」

aparecer 「現れる」

pueden aparecer **desde** el mismo momento en que comemos el alimento **hasta** una hora o dos más tarde の部分ですが、

desde～hasta…の構文ですね。「～から…まで」という表現ですね。

síntoma 「症状」

los síntomas pueden ser poco importantes, que es lo más habitual, o reacciones más serias, que en casos extremos, pueden incluso llegar hasta la muerte.

この部分は、
los síntomas pueden ser poco importantes 「症状は少し重要（重症）かも知れません・可能性があります」と言っているわけですが、どういうことか？というのを、それ以降で説明しているのです。

habitual 「習慣的な」「いつもの」
serio / seria 「重大な」「真剣な」「真面目な」

extremo / extrema 「極端な」「極度の」
llegar hasta la muerte 「死に至る」

incluso には「～さえ」という、強調する役割があります。

第五段落

dependiendo de～ 「～次第」「～による」
edad 「年齢」「世代」「時代」

permanente 「永久的な」
desaparecer 「見えなくなる」「滅びる」

con el paso del tiempo 「時間の経過とともに」
causar 「～を引き起こす」「～の原因となる」

trigo 「小麦」
soja 「大豆」

es posible que + 動詞接続法活用「～する可能性がある」

es posible que 『si después de la primera reacción alérgica se dejan de tomar los alimentos que han causado esa reacción, con el paso del año』 **pueden llegar a desaparecer.**

この部分は長いので分かりにくいですが、es posible que の後ろの動詞は pueden (pueden llegar a desaparecer) ですね（動詞は接続法活用にはなってないですが😊）。「無くなる可能性がある」と言っているのです。

si～「もし～なら」

dejar de + 動詞原型「～することをやめる」

ここでは、特定の誰かではなく、一般的に、人が～をやめる、ということなので se deja となっているのです。

alimentos que han causado～の部分は、que を使って alimentos を説明していますね。「～の原因となった食べ物」ですね。

con el paso del año「年の経過とともに」

第六段落

frutos secos 「ドライフルーツ」

【al + 動詞原型】 を使って色々な表現が出来ますが、ここでは「～すると」という感じになります。

defender de～「～から守る」

para siempre 「永久に」「永遠に」「ずっと」

con lo cual は「従って」「つまり」という感じで良いです。

第七段落

Si nos encontramos ante una reacción de alergia importante, (que puede presentarse con dolores de estómago, desmayos, o hinchazón de la boca o garganta,) lo primero que deberemos hacer es～の部分ですが、、、

括弧の部分は、una reacción de alergia「アレルギー反応」のことを、どんなアレルギー反応なのかを詳しく説明しているのです。

presentarse は「紹介する」などではなく「生じる」という感じですね。
desmayo「失神」「気絶」

hinchazón「腫れ」

lo primero que deberemos hacer es～「私たちが最初にやるべきことは～だ」

deber+動詞原型「～するべきで有る」

llamar a～「～を呼ぶ」「～に電話する」
ambulancia「救急車」

mientras tanto「その間」

acostar「(人を)寝かせる・横にさせる」
自分が寝る(横になる)場合は acostarse となります。

con las piernas levantadas「脚を上げたまま」「脚を上げた状態で」
la circulación de la sangre「血の循環」「血液循環」

correcto / correcta「正確な」「正しい」「正常な」

al corazón や a la cabeza の a は「～へ」という意味になります。

20. Este texto podemos encontrarlo en una revista de salud.

「この文章は健康雑誌で読むことができます」

encontrarlo の lo は Este texto のことですね。

revista 「雑誌」

c)

receta 「レシピ」

21. Según el texto hay diferentes tipos de alergias.

「文章によると、さまざまな種類のアレルギーがあります」

según～「～によると」・・・書き言葉でよく使われます。

hay～「～がある」

a)

frecuente 「頻繁な」「ありがちな」

b)

igual 「同等の」「同じの」

22. Las alergias afectan a más niños que adultos.

「アレルギーは大人より子供に影響を与えます」

afectar a～「～に影響を及ぼす・与える」

23. Los bebés que no toman leche materna pueden sufrir alergias en el futuro.

「母乳を飲まない赤ちゃんは、将来アレルギーに苦しむ可能性があります」

24. Las alergias en los niños pueden desaparecer cuando crecen.

「子供のアレルギーは成長すると無くなる可能性があります」

crecer 「成長する」

a)

positivo / positiva は医療用語になると「陽性の」という意味になります。

「陰性」であれば negativo / negativa です。

ayudar a+ 動詞原型 「～することを助ける・手伝う」

c)

peor は「より酷い」という比較の意味で使われています。

お手持ちの辞書で調べておきましょう。

25. Si una persona tiene una reacción alérgica seria se debe pedir ayuda.

「もし重大なアレルギー反応があるなら、助けを求めるべきです」

ここは「特定の誰か」ではなく、「(重大なアレルギー反応がある人はみんな」

ということで debe ではなく se debe となっているのです。

pedir ayuda 「助けを求める」

では、以下に今回の TAREA 4 の記事の日本語訳を記載しておきますので、今後の学習に役立てていきましょう。

アレルギーは、食べ物に含まれ、健康に害となる可能性がある物質から身を守る、私たち人間の人体の反応メカニズムなのです。

毎回、アレルギーに苦しむ人が沢山いらっしゃいますが、最も注目すべきことは、実施された最新の研究によると、アレルギーに苦しむ人は増加しており、そのうち 80%が子供であり、20%が大人なのです。

アレルギーの発症においては、遺伝的、環境的要因に影響を受けている可能性があります。専門家は、母乳を飲まない赤ん坊は、時間の経過とともに何らかのアレルギーを発症する可能性がある、と言っています。

アレルギーは、90%のケースで、卵、海の幸、牛乳、魚など、特定の食べ物により発症し、100%効果がある唯一の対処法は、それらの食品を食べないことです。アレルギー反応は、それらの食品を食べた瞬間から 1 時間後、または 2 時間後に発症する可能性があり、その症状は少し重大になることもあり得ます。最も一般的なものもあれば、より深刻な反応を起こすこともあります。極端なケースでは、死に至ることもあるのです。

年齢によりますが、アレルギーは永続的に発症するものもあれば、時間の経過とともに発症しなくなるものもあります。子供のケースでは、アレルギーの原因となる最も一般的な食べ物は卵、小麦、牛乳、大豆です。子供のアレルギーにはポジティブ（良い）点があります。それは、多くのケースにおいて、最初のアレルギー反応があつてから、その反応の原因となった食べ物を食べるのを止めれば、年の経過とともに症状が現れなくなります（現れなくなる可能性があります）。

大人のケースでは、アレルギーの1番の原因となるのは海の幸、ドライフルーツ、魚です。これらのケースでは、大人の人が発症すると、身体がこれらの食べ物から守ろうとします。そして、アレルギーは2度と発症しなくなります。

重大なアレルギー反応は、腹痛や失神、口や喉の腫れなどの症状が発症する可能性があります。もしそういったアレルギー反応が見られたなら、まず最初にすべきことは、救急車を呼ぶことです。その間、アレルギーの症状がある方を、脚を上げたまま寝かせ、心臓や頭（脳）に血液がきちんと循環しやすくしなければなりません。

はい。今回は以上となります。

この TAREA 4 の記事を音読しよう、という場合は、以下のサイトで、発音を確認することが出来ます。

<https://ondoku3.com/ja/>

「ここに読み上げたいテキストを貼りつけてください。」という文字を消し、そこに読み上げたい（発音を確認したい）スペイン語を貼り付けます。次に、「言語」を Español に変えます。Español España か Español México で良いでしょう。速度は「× 1」が標準速度となります。

最後に「読み上げ」をクリックすると、発音を確認出来ます。